

高砂市民病院ニュース

第9号

平成20年10月

# きぼう



——— 基本理念 希望のある医療 ———



## CONTENTS

特殊外来紹介「摂食・嚥下外来」「めまい外来・学童外来」

看護局紹介

副院長紹介

新任医師紹介

満足度調査結果のご報告



日本医療機能評価機構  
「一般病院ver.4.0」認定

# 嚥下障害

## 嚥下(えんげ)障害ってなあに???

嚥下障害とは、食べ物の通り道に何らかの問題が生じ飲み込みが悪くなる障害です。この障害は自覚がないことも多く見逃されがちです。



**みなさんの中で「飲み込みにくい」「お茶がむせる」「食事を満足に食べられていない」などを感じている方はおられますか?**

では、どうして飲み込みが悪くなるのでしょうか?

飲み込みが悪くなる原因として、

- ① 高齢や脳卒中により嚥下する(飲み込む)力が弱くなる
- ② 腫瘍や傷、炎症などのために食べ物の通り道が狭くなったり、つまったりすることなどがあげられます。

飲み込みが悪くなると食べ物が気管や肺に入る“誤嚥”を起こし、肺炎(誤嚥性肺炎)になったり、食事が十分でない場合には栄養障害や脱水症を起こします。

それでは、どうすればこの“嚥下障害”を予防できるのでしょうか?

予防の方法は人それぞれ異なります。嚥下障害の問題は日ごろの食生活に深くかかわる問題であり、食事内容が各家庭によって異なるように、予防策や対処方法も千差万別です。そこで高砂市民病院では、本年4月より嚥下障害による食事摂取に関することでお悩みの方を対象に新たな医療サポートサービスを始めました。

このサポートサービスは医師、言語聴覚士、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師、放射線技師より構成されるチームで行います。ここでは患者さまひとりひとりの状態に合わせて各職種の専門的な立場からアイデアを出し合って嚥下障害を克服していけるようお手伝いします。

嚥下障害は放置すると恐ろしい病気ですが、少し「コツ」をつかむと十分に対処可能です。その「コツ」をつかんでいただく第一歩として、ご利用ください。



ご相談は耳鼻いんこう科・脳神経外科外来まで

耳鼻いんこう科部長 寺本保二  
副医長 木村真美

脳神経外科部長 松井利浩  
言語聴覚士 杉下周平

カンファレンス風景

# 特殊外来紹介

## めまい外来、学童外来

耳鼻いんこう科では、昨年11月より常勤医師2名による2診体制での外来診療を開始いたしました。

初診・再診を分担し、できる限り外来患者さまの待ち時間を短縮できるよう努めます。

(水曜日は、手術日のため神大病院よりの代診医となります。)

毎週月曜日15:00から16:00に小児専門外来(学童外来)を、毎週木曜日15:00から16:00にめまい外来を開設致しました。受診をご希望の患者さまは、ひとまず外来受診していただいた後に、必要に応じて特殊検査や処置を専門外来日に予約させていただいております。

小児専門外来(学童外来)では、主に小児の難治性の慢性副鼻腔炎、滲出性中耳炎、アデノイドや扁桃腺に対する手術的治療の適応決定や手術後の経過観察を行います。また、小児のアレルギー性鼻炎に対するレーザー治療も行っております。

めまい外来では、めまい・平衡障害の原因が内耳障害によるものか、それより中核の小脳や脳幹部の機能障害によるものなのか、あるいはそれ以外かを鑑別する目的で、ENG(電気眼振計)下に、ETT(指標追跡検査)、OKP(視運動性眼振検査)、カロリックテスト(温度眼振検査)などを組み合わせて精密検査を行います。また、必要に応じて患者さまごとに、めまい・平衡障害に対するリハビリテーションの計画・指導も行います。詳細については、耳鼻いんこう科外来までお問い合わせください。



めまい外来診察風景

耳鼻いんこう科部長 寺本保二



耳鼻いんこう科スタッフ

# 看護局紹介

ホップ ステップ じゃんぴんぐう〜 4階東病棟です。

4階東病棟は、主に整形外科疾患の患者さまが入院されています。5名の整形外科医師と23名の看護師でお



足浴風景

世話をさせていただいております。整形外科疾患は、受傷時から回復までの期間、何らかの日常生活動作に不自由をきたします。突然のけがで入院を余儀なくされた時など、精神的負担は計り知れないと思います。私たちは、そのような患者さま・ご家族の思いを大切にし、入院生活を少しでも快適に過ごしていただけることを第一にケアさせていただいております。

整形外科疾患の治療には、入浴ができない期間があります。皮膚の不快感やトラブルが生じないように、寝たまま入れるお風呂やシャワー・洗髪方法を工夫し、治療に

支障のない範囲で清涼感を感じていただいております。

回復過程で必要不可欠なのがリハビリです。毎日、看護師と理学療法士で患者さま個人ごとに、日常の生活動作を通してのリハビリ進行状況を確認し、患者さま・医師・看護師・理学療法士でリハビリプログラムを話し合い、リハビリ効果のアップを図っています。



リハビリカンファレンス

## 4階東病棟

### <緩和ケア認定看護師>

はじめまして、今回私は、日本看護協会緩和ケア認定看護師認定審査にて<緩和ケア認定看護師>の資格を取得いたしました橋本みさ子です。

緩和ケアと聞くと死をイメージされることが多いと思いますが、そうではなく最後まで自分らしく生きぬけるように支援するためのケアです。緩和ケア認定看護師とは、そのことを支援するための専門的知識と技術を身に付けた看護師です。

私は、患者さまが“その人らしく生きる”ことができるように患者さま・ご家族の心に寄り添い、一緒に考えていきたいと思っております。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# 副院長紹介



## 見須 英雄(小児科)

医療安全管理の確保と臨床研修医の育成を担当しています。診療科領域の壁を越えたスタッフ相互の理解と協力のもと、当院の目指すチーム医療の確立に向け、全力を傾注していきたいと考えています。



## 井垣 直哉(内科)

今まで「考える医療」を目標に若い内科医師を育成し、また、幅広い内科疾患に対して、常に専門性の高い視点から医療を提供できるように心がけてきました。今後は、医療現場の肥沃な土壌作りに励みたいと考えています。



## 池田 正則(整形外科)

今年4月から副院長に加わりました。地域の皆さまから信頼される病院になるよう今後も努力してまいります。また、患者さまにとってもっと親切な病院になるように職員みんなで心がけていきたいと思っています。

## 院内委員会からの報告

# リスクマネージャー 転倒防止

リスクマネージャーチームでは、医療現場で発生するヒヤリ・ハット報告を各職場に配置しているリスクマネージャー（職員）から受けて、原因分析や事故防止策についての調査研究を毎月開催しています。入院患者さまの中でも、高齢の方は、生活環境の変化、体調管理、治療内容などから転倒・転落事故の危険性が高まります。当院では70歳以上の患者さまを対象に「転倒・転落アセスメント・スコアシート」を用いて常にチェックを行い、事故防止に努めています。

患者さまには履物は履きなれた靴、寝巻きパジャマのすそ丈は身に合った長さを選ぶ、杖が必要な方には先端の滑らないもの、ベッドから降りるとき、トイレや浴室での立ち上がり時や方向転換時はゆっくりとした動作を心がけるなどの呼びかけをしています。また、夜間はベッドサイドの足元灯を利用し、ベッド柵を増やしたり、患者さまの動きをセンサーで確認するなど、種々の防止策に積極的に取り組んでいます。今後もより良い療養環境の構築に努めていきたいと考えています。



医療安全管理委員会 リスクマネージャーチーム

# 新任医師紹介



循環器科部長

**池田 嘉弘**

趣味/スキー、ラグビー観戦

“元気、本気、やる気、根気、循環器”科です。自己実現に向けて尽力したいと思います。よろしくお願いします。



放射線科医長

**松本 祥一**

趣味/音楽鑑賞

1年ぶりに戻ってきました。より良い医療を提供できるよう頑張ります。



内科副医長

**茂山 豊**

趣味/テニス

7年ぶりに再び赴任しました。よろしくお願いします。



皮膚科副医長

**橋本 夏**

趣味/温泉、ドライブ

西宮の病院より転勤となりました。新しい環境にも早くなれるようがんばります。よろしくお願いします。

## 臨床研修医紹介



**森分 智子**

趣味/読書、旅行

1年間どうぞよろしくお願いします。



**生方 綾史**

趣味/サッカー、フットサル、読書、音楽鑑賞

医師としての最初の一步を高砂市民病院で踏み出せることをうれしく思っております。ご指導の程、よろしくお願いします。

## 「第1回高砂市民病院健康まつり」開催のお知らせ

来たる平成20年11月8日(土)に「第1回高砂市民病院健康まつり」を開催いたします。当日は健康診断コーナー、各種相談コーナー、体験コーナーを設け、また公開講座等も実施いたします。この機会に病院を広く知っていただき、健康に関心を持っていただきたいと思います。

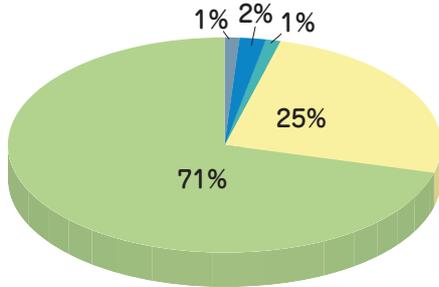
多数の皆さまのご参加をお待ちいたしております。

# 満足度調査結果のご報告

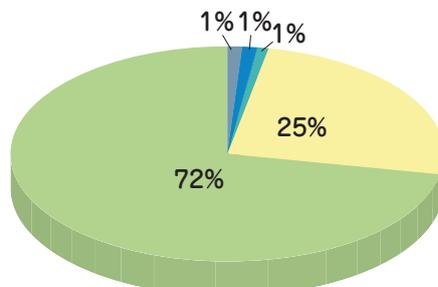
平成20年6月に、患者さま満足度調査を実施しました。ご協力いただきましてありがとうございます。結果を真摯に受け止め、よりよい病院運営のために、より一層努力してまいります。



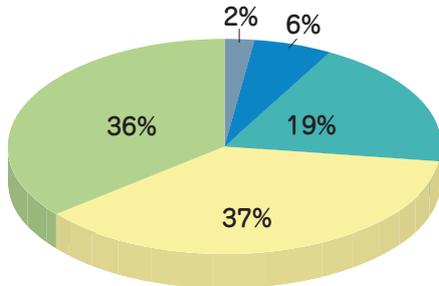
職員のあいさつは？



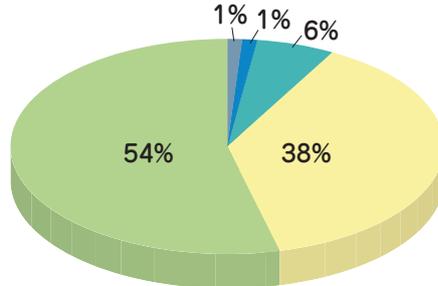
職員の身だしなみは？



診察の済むまでの時間は？



院内全体の印象は？



接遇及び広報広聴委員会 接遇チーム

## 看護の日

5月16日「看護の日」のイベントを開催いたしました。看護の日は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されています。高齢化社会の中で「老若男女を問わず、大人も子供も看護の心、ケアの心、助け合いの心を育み、広く認識し理解を深めていくこと」を目的としています。

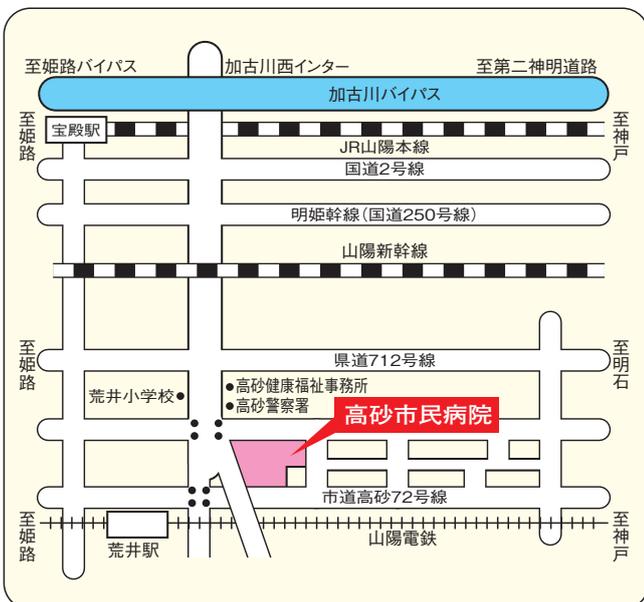


診察開始 8時45分～  
診察受付 8時30分～11時

# 週間外来診察予定表

平成20年10月現在  
診察予定は予告なく変更する場合があります。

診療科	月	火	水	木	金		
内科	1診(初診)	午前	川口	廣木	高澤	来田	茂山
	2診	午前	廣木(腎臓)	井垣(消化器)	井垣(糖尿病)	茂山(消化器)	廣木(糖尿病)
	3診	午前	来田(消化器)	高澤(糖尿病)	後藤(武)(腎臓)	後藤(武)(腎臓)	横田(消化器)
	4診	午前	井垣(糖尿病)	後藤(俊)(腎臓)	竹本(消化器)	萩原(糖尿病)	門口(腎臓)
	予約診	午後					谷口(糖尿病) (14時～)
循環器科	1診(初診・再診)	午前	池田	池田	池田	休診	池田
神経科	1診	午前	三宅		三宅	三宅	三宅
	2診	午前	荒木	荒木	荒木	荒木	
小児科	1診	午前	矢内	表利	見須	表利	見須
	2診(10時～)	午前	見須	見須	表利	見須	表利
	予約診(14時～)	午後	表利	見須	表利	見須	表利
					予防接種(毎週) 乳児検診(4週)		
外科	1診	午前	的場		渡部	大上	竹村
	2診(初診)	午前	渡部	大上	大野	的場	大野
	予約診	午後			下肢静脈瘤 (15時～)	坪田 (呼吸器外科)	
整形外科	1診(初診)	午前	池田	振角	坪田	当番医(初診のみ)	杉本
	2診	午前	本間	池田	本間		池田
	3診	午前	杉本	坪田	振角		坪田
	予約診(14時～)	午後					スポーツ外来
形成外科	1診(初診・再診)	午前	野々村	野々村	野々村	手術日	野々村
	2診(再診・処置)	午前	日下	日下	日下		日下
	予約診	午後		レーザー	難治性皮膚潰瘍 レーザー		
脳神経外科	1診	午前	手術日	早瀬	松井	松井	松井
		午後		早瀬(検査)			小野
皮膚科	1診	午前	福田	橋本	福田	橋本	福田
	処置	午前	橋本	福田	橋本	福田	橋本
	予約診	午後			にきびを対象とした ケカヒールリグ (1.3週14時～)		アレルギー
泌尿器科	1診	午前	上野	上野	手術日	上野	上野
産婦人科	1診	午前	竹村	休診	杉本	休診	休診
眼科	1診	午前	菅原	手術日	菅原	菅原	菅原
耳鼻いんこう科	1診	午前	寺本	木村	代診	寺本	木村
	2診	午前	木村	寺本		木村	寺本
	予約診(15時～)	午前	学童(小児専門)			めまい	
放射線科	1診	午前	当番医	当番医(予約のみ)	当番医	当番医	当番医(予約のみ)



**助産師によるおっぱい外来:** 月～金 9時～17時  
受付/医事カウンター:8時30分～16時  
※事前にお電話下さい。内線3690

**フィットケア外来:** 月・水・金 10時～12時 完全予約制  
受付/① 外来診察時に相談:医師、看護師  
② 電話:10時～16時 内線2855

**交通手段**

[鉄道] 山陽電車荒井駅下車徒歩3分  
[バス] 神姫バス高砂市民病院前下車すぐ  
じょうとんバス高砂市民病院前下車すぐ  
[車] 加古川バイパス加古川西インターから南へ約10分

編集・発行  
高砂市民病院広報誌編集委員会  
〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号  
☎ 079-442-3981(代表)  
<http://www.hospital-takasago.jp>